

八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成29年 5月

工場棟の建物地下部分の解体をおこなっています

工場棟については、5月は主にごみピット部のコンクリート構造物を解体しました。ごみピット部の構造物は、地下1階部分よりさらに深い位置（地表面から-8～9m程度）まであるため、地下部分の壁の一部を残して周辺の土砂の崩壊を防ぎ、作業箇所へ大型重機を進入させて解体をおこないました。



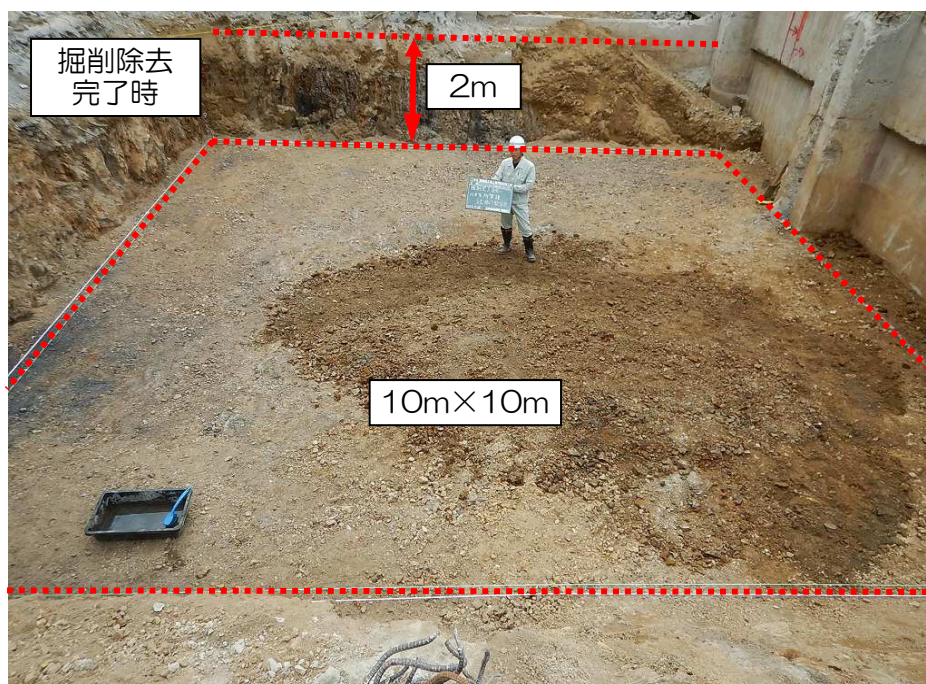
工場棟下の汚染土壌の掘削除去工事を実施しました

工場棟の建物下には、鉛及びふっ素について土壤環境基準を超えており、形質変更時要届出区域として指定されている土壤汚染区画が2区画あります（1区画は10m×10m）。今月はそのうちの1区画の汚染土壌を除去する工事を実施しました。

解体工事の進捗に合わせて、対象区画の位置を出し、所定の深さ（2m）まで汚染土壌の掘削除去をおこないました。



下の写真は、汚染土壌の掘削除去が完了した状況です。完了時には、市監督員及び環境保全課の立会いのもと、掘削除去が計画通りになされていることを確認しました。



八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成29年 6月

工場棟の建物地下部分の解体をおこなっています

工場棟については、6月は先月からの継続作業で、ごみピット及び灰ピットのコンクリート構造物を解体しました。先月までに工場棟地下の西側約3分の2の部分は解体が完了したので、今月は東側の残りの部分の解体を進めました。工場棟東側には地下構造物の最深部（地表面から-10m弱）があるため、構造物周辺の土砂を大幅に掘削して重機を進入させ、大型ブレーカー等を使用して解体をおこないました。



廃材等の搬出作業をおこなっています

工場棟の解体に伴って発生した鉄筋コンクリートは、重機を使用してコンクリート塊と鉄くずに分別し、それぞれ小割りや圧縮処理をして場外へ搬出します。コンクリート塊は産業廃棄物中間処理場へ搬出し、処理場にて再生処理をして砕石等の製品にリサイクルされます。鉄くずはスクラップ（有価物）として売却しますが、売却先にて同様に再生処理をしてリサイクル利用されます。

